

第5次吉田町総合計画(現行計画)の将来都市像とまちづくりの基本理念

将来都市像

『人が集い 未来へはばたく 魅力あふれるまち 吉田町』

吉田町が目指すまちづくりの基本理念

基本理念1 安全で安心して住み続けることのできるまちづくり

基本理念2 賑わいが生まれ、活力がみなぎるまちづくり

基本理念3 豊かな心を育み、愛する郷土を守り、次代につなげるまちづくり

第2期吉田町まち・ひと・しごと創生総合戦略における町独自の視点と5つの基本目標

計画期間：令和2年度～令和6年度

町独自の視点

「津波防災まちづくり」を強力に推し進め、確固たる安全の下、この町で生活し続けたいと願う人々が多くなる社会、言い換えれば「豊かで勢いのある町」を目指し、さらには心を魅了する「魅せるまちづくり」につなげることを独自の視点として取り組む。

5つの基本目標

基本目標① 「津波防災まちづくり」による安全・安心な町土を形成する

基本目標② 本町における安定した雇用を創出する

基本目標③ 本町への新しいひとの流れをつくる

基本目標④ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

基本目標⑤ 本町にひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる

町長が考える第6次吉田町総合計画における主な施策イメージ

(1) 安全が保たれた まちづくり

- 町民の命を守る、住吉・吉田漁港の防潮堤の完成、大井川と坂口谷川の堤防のかさ上げによる町の全周防御
- 大雨に備える流域治水対策の推進

(2) 賑わいにあふれた まちづくり

- 川尻防潮堤と住吉防潮堤を結ぶ港周辺を整備し、新たな町のランドマークを創出
- 町外からも人を呼び寄せる、町民の憩いの場の創出
- 人口増加傾向である北部の都市基盤整備（吉田IC周辺整備）
- 安全の担保による新たな企業の誘致

(3) 心豊かに暮らせる まちづくり

- 高齢者が健康を維持し、社会に参加しつづけられる施策
- 子どもの学びの充実に向けた環境づくり
- 安心して子どもを産み育てやすい環境づくり

町内に住む人から選ばれつづけ、町外の人からも選ばれるまちへ

まちづくり住民意識調査結果(令和4年9月実施)

今後の吉田町のまちづくりに関する意見

■:安全 ■:賑わい ■:心豊か ■:選ばれる ■:その他

- ・交通面を良くし、商店等、吉田町の特産物を多く開発し、**活気のある町**にしてほしい
- ・**自然**、**教育環境**はよいまちづくりには特に大切である
- ・子どもも、高齢者や障害者も、誰もが平等で**住みやすい優しいまち**になると良い
- ・県外に出て行った若者が**戻りたい**と思える町、町外の人が**住んでみたい**と思える町
- ・周辺の市町と比べて**地域活性化**が遅れているので、もっと**若い人の意見**を取り入れて、新しい事を始めた方が良い
- ・人と人が知り合い、**つながり**を作り、支え合い、**安心して暮らす**ことができる町
- ・他市町村より吉田町に**行きたくなる**ような、吉田町に**人が集まる**ようなまちづくり
- ・**若い人に積極的に参加**してもらい、良いまちづくりに力を出してほしい
- ・**みらいにはばたく**子どもたちが出来るような吉田町
- ・若い世代の人が健やかで活躍し、**活気ある町**
- ・交通や人間関係において、**安心で安全な町**にしてほしい
- ・子どもたちや若い世代が、**住みつづけたい**と思えるようなまちづくりをしてほしい
- ・穏やかで**緑がいっぱいある**住みやすい環境
- ・**子どもを作りやすい環境**の整ったまち
- ・**高齢者が自立**できるまち
- ・魅力あるまちは人が動くことで**活気と元気があふれる**まち
- ・津波や水害から守られた**安心・安全な**まち

まちづくりタウンミーティング(令和4年11月実施)

今後の吉田町のまちづくりに関する意見

- ・**医療機関が充実**しているまちづくりを目指してほしい
- ・**高齢者が安心して運転免許証**を返納できる
- ・「**ごみのないきれいなまち**」というイメージが付加され、きれいなまちだから子どもを連れて遊びに行きたい、と思われるようなまち
- ・子どもの学びの充実に向けた環境づくりの中に、**子どもたちの安全第一**という視点を加えてほしい
- ・若い人でも**安心して住める**ようなまちづくり

団体ヒアリング調査結果(令和4年11月実施)

吉田町が目指すべき姿に関する意見

■:安全 ■:賑わい ■:心豊か ■:選ばれる ■:その他

- ・水害に強く安全に暮らせる地域づくり
- ・自然災害が多いので、安全・安心が保たれる町づくり
- ・医療体制が充実した町を目指していくべき
- ・高齢者が自立して生き生きと過ごせるまちづくりを目指していくべき
- ・子どもが増えて活力がみなぎり、子育てにやさしい町になってほしい
- ・子どもからお年寄まで全ての人に優しい町を目指してほしい
- ・町の魅力が発信されていないため、企業誘致が進んでも人口が増加していない
- ・住み続けたい、町外からも人を呼び込むことができる賑わいのある町を目指してほしい
- ・若者と高齢者が共存し、祭などを共にやれるような町
- ・町民が誇れる傑出した魅力の創出が必要
- ・人が集う「賑わい町づくり」を進めてほしい
- ・魅力あふれるまち、若い人たちが住みやすいようなまちになってほしい
- ・他者に対する思いやりを持って穏やかに暮らせる「心の豊かさを実感できる町」を目指してもらいたい
- ・高齢者が元気に暮らせて、若い人にも魅力的で、共に支えあい交流できる町であればよい
- ・若い人たちがまちを動かしていくような地域になると良い

高校生まちづくりミーティング(令和4年12月実施)

こんなまちになったらいいなと思うまちの姿

- ・津波対策、防犯対策、事故対策等が整っている、安全・安心なまち
- ・活気があふれにぎやかで他の市町からうらやましがられるまち
- ・小山城からの景色や海岸がきれいで自然が豊かなまち
- ・交通網や施設、医療サービス等が充実したまち
- ・子どもも高齢者もすべての人が住みやすく、交流がさかんなまち

将来都市像(案)

第4次総合計画

『人と人、心やすらぎ 健康で住みやすいまち 吉田町』

現行計画

『人が集い 未来へはばたく 魅力あふれるまち 吉田町』

事務局案

豊かで活気にあふれ 心を魅了するまち 吉田町

『豊かで活気にあふれ』

「津波防災まちづくり」を強力に推し進め、確固たる安全の下、「子育て」、「教育」、「健康づくり」といった支える安心を提供することで、活気ある若い人が集まり、元気な子どもが増え、そして、この町で生活し続けたいと願う人が増え続ける豊かで勢いのあるまち

『心を魅了するまち』

「津波防災まちづくり」と賑わいづくりを一体的に進める「シーガーデンシティ構想」の実現により、安全・安心で賑わいのある町土を築き、「教育環境」「子育て支援」「健康づくり」等の更なる充実が図られたまち

まちづくりの基本理念(案)

※第5次総合計画の基本理念を継承し、町長の主な施策イメージをベースとして町民の意見を踏まえて一部修正

(1) 安全が保たれた まちづくり

① 災害に強く安全・安心に暮らせるまちづくり

- 町民の命を守る、住吉・吉田漁港の防潮堤の完成、大井川と坂口谷川の堤防のかさ上げによる町の全周防御
- 大雨に備える流域治水対策の推進

② 豊かな自然と共生するまちづくり

- 豊かな自然環境を保全する
- ゴミのないきれいなまちを目指す

(2) 賑わいと魅力にあふれた まちづくり

③ 活力と魅力あふれる産業振興のまちづくり

- 町外からも人を呼び寄せる、町民の憩いの場の創出
- 安全の担保による新たな企業の誘致

④ 多様な人々が共存し、便利で快適に暮らせるまちづくり

- 川尻防潮堤と住吉防潮堤を結ぶ港周辺を整備し、新たな町のランドマークを創出
- 人口増加傾向である北部の都市基盤整備（吉田IC周辺整備）

(3) 豊かな心で安心して暮らせる まちづくり

⑤ 誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり

- 高齢者が健康を維持し、社会に参加しつづけられる施策

⑥ 次代を担う心豊かな人を育むまちづくり

- 子どもの学びの充実に向けた環境づくり
- 安心して子どもを産み育てやすい環境づくり

⑦ 行政と住民が一体となって取り組むまちづくり

- 若い世代が積極的に参加するまちづくり